

2019年12月12日

各位

株式会社 JSOL

企業と個人と社会をつなぐ研究会[社会デザイン・ビジネスラボ]を設立

～社会課題の解決策から新たなビジネスの機会を～

2019年12月12日、株式会社 JSOL(以下 JSOL)は、立教大学社会デザイン研究所(所長 中村 陽一)と環境、防災、高齢化など多様化・深刻化するさまざまな社会課題の解決策から新たなビジネスの機会を生み出し、持続可能な社会とビジネスを検討するための研究会として社会デザイン・ビジネスラボ(略称:SDBL)を設立しました。

本会では、個人・企業からの参加者がその専門性に基づいて自由に意見を出し合い、ここで生まれた発想と産官学が持つノウハウや技術を融合することにより、新しいビジネスを創出し、社会課題の解決と持続可能な社会を実現することを目指します。

JSOLはこの活動を通じて、ICT(情報通信技術)を中心にしたテクノロジーの分野での取り組みを支援します。また、各企業、個人が持つ専門性や強みとJSOLの強みであるICTを組み合わせることで、社会課題の解決に結びつく新たなビジネスを生み出し、持続可能な社会を実現するための手助けをしたいと考えています。

本会では、サポーター企業ならびに会員を募集しています。企業、個人の垣根を越えたさまざまな関係者が連携することでこれからの未来に向けた取り組みを推進していきます。

公式サイト:企業と個人と社会をつなぐ研究会 [社会デザイン・ビジネスラボ]

<https://sd-bl.net/>

【目的】

- ・ICTによる社会課題解決とビジネスモデル構築を目指す。
- ・参加企業や個人の強みを生かし、成長を実現するエコシステムを構築する。
- ・参加企業や個人と社会のつながりを作り、持続可能な社会を創造する。
- ・企業の社会的責任、SDGsの活動に貢献する。

【参加対象】

- ・社会に貢献したい方
- ・企業、個人の強みや持続可能な社会を創りたい方
- ・企業での経営企画、新規事業、DX担当者
- ・SDGs、CSR、ESG経営などに関心のある方
- ・プロボノなど新しい働き方、人材育成などに関心のある方
- ・NPOなど社会活動・市民活動と企業とネットワークを作りたい方 など

【活動内容】

- ・月 1 回研究会を実施。社会課題を 1 テーマ設定し、社会課題を解決する新規事業をディスカッションします。
- ・全会議の参加ではなく、特定のテーマのみの参加も可能となります。
- ・無償で参加いただけます。

【SDBL をサポートいただく AQUAIR(アクエア)®について】

<https://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2018/052500/>

今回、社会デザイン・ビジネスラボをサポートいただく NTT データのデザインスタジオ“AQUAIR(アクエア)”(以下:本スタジオ)は新しいアイデアを生み出し、そのアイデアを「デザインプロセス」と「テクノロジー」によりサービスとして実現する場所です。

サービスを利用する“ユーザー”を中心としたデザインアプローチにより、ユーザーの真のニーズ・課題を紐解き、サービスをデザインしていきます。

本スタジオには、3 つの観点で社会デザイン・ビジネスラボをサポートできる環境が整っています。

一点目は、「創造性を高める場」です。アイデア創出から具体化までのプロセスを実行できる環境が整った本スタジオを活用することで、ワークショップメンバーの創造性を高めるサポートをします。

二点目は、「多様な人財」です。本スタジオには在籍するサービスデザイナー、ビジネスコンサルタント、プロジェクト全体を取りまとめるコーディネーターなども加わり、お客さまのプロジェクト成功に向けたサポートが可能です。

三点目は、「グローバル」です。NTT データグループの世界 15 の拠点 450 人のデザイナーによる知見・事例を生かし日本国内に留まらないグローバル視点でのサポートが可能です。

本スタジオでは、これらの観点で社会デザイン・ビジネスラボをサポートします。

■立教大学社会デザイン研究所所長 中村陽一氏からのエンドースメント

(立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授、社会デザイン研究所所長)

2020 年が目前となったいま、環境や地域紛争など前世紀からの宿題に加えて、企業と社会の新しい関係、私たちの暮らし方・働き方、さらには新しい貧困の現れや社会的排除(social exclusion)が世界と日本の大きな課題となっています。

その解決のため、民間企業・政府行政・NGO/NPO 等の組織はそれぞれどのような役割を担うのでしょうか。

また、セクターの垣根を越えた「協働」は、どこまでの有効性と可能性を期待できるのでしょうか。

そこで求められているのは、従来の発想と方法論を超え、社会の仕組みや人々の参加・参画の仕方そのものを革新(イノベーション)していくことです。そのような思考と実践のありようを、私は「社会デザイン」と呼んできました。

それは 21 世紀を担うビジネスパーソンにとっても、今後ますますワーク・ライフ両面で大きな意味を持つ思考と実践といえます。

折しも、<ソーシャルデザイン>や<コミュニティデザイン>が流行の兆しを見せているいま、この「社会デザイン・ビジネスラボ」(SDBL)にご参加いただく皆さんには、他に類を見ない場として展開しつつある多彩な分野を回遊していただきつつ、異なる価値観と出会う中から、単純なスキルにとどまることのない社会デザイン・ビジネスの実践力と新たな職能を自らのうちに育てていただきたいと思っています。

そのプロセスのなかから、具体的な社会デザイン・ビジネスが孵化していくことを真剣に、しかしゆるやかに楽しく追求して行きたいと思います。

■株式会社 JSOL

(本社: 東京都中央区、代表取締役社長: 前川 雅俊)

<https://www.jsol.co.jp/>

JSOL は、ICT コンサルティングからシステム構築・運用までの一貫したサービスで、お客さまのより幅広いニーズにお応えできる ICT サービスコーディネーターです。

2009 年 1 月、NTT データ、三井住友フィナンシャルグループ、日本総合研究所との業務・資本提携により、社名を株式会社 JSOL に変更するとともに、NTT データグループおよび SMBC グループの一員として、お客さまのビジネスに貢献できる ICT ソリューションの提供に取り組んでいます。

※「AQUAIR」は日本国内における株式会社 NTT データの登録商標です。

※本お知らせに記載されている内容は予告無く変更することがあります。

※本お知らせに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ先】

株式会社 JSOL 社会デザイン・ビジネスラボ事務局

TEL: 03-5859-6001 E-Mail: sdbl-info@s1.jsol.co.jp

JSOL CORPORATION